



Virgo V7901 User Manual



目次

前文 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

安全に関する注意	1-2
データ記憶装置について	1-5
無線LANについて	1-5
アプリケーションについて	1-5
商標	1-6

はじめに

各部名称	1-7
------------	-----

使用の手引き

本製品の充電	2-1
ACアダプタの接続	2-1
基本操作	2-2
電源をオン/オフにする	2-3
タブレット ロック解除	2-4
microSDカードの挿入方法	2-5
ホーム画面	2-6
アプリ/ウィジェットの管理	2-8
設定	2-12
Bluetooth設定	2-14
カメラ	2-31
写真/ビデオの表示方法	2-34
ご使用に関して	2-37
トラブルシューティング	2-39
よくある質問/サポート	2-41

安全上に関する注意事項



- ◆ 安全に関する注意事項をすべてよく読んでください。
- ◆ 本製品に貼付されているすべての注意と警告またはユーザーマニュアルを遵守します。



今後の参照のために、パッケージ付属のユーザーガイドを保存してください。



本製品を湿気および高温にさらさないでください。



本製品をセットアップする前に、平らな面に置いてください。



本製品の開口部は通気して装置が過熱することを防ぎます。開口部を塞がないでください。内部に熱がこもり発煙・発火の原因となることがあります。



- ◆ 本製品の設置及び動作使用環境について
 - ・本製品の使用環境は、温度10°C～35°C、湿度8%～80%を超える環境で使用しないでください。故障の原因となります。
 - ・本製品の放熱を遮断する環境に設置をすると、製品内部が高温となり、動作が不安定となったり、故障の原因となります。
 - ・本製品は、日本国内でのみご使用ください。



- ◆ 電源はAC100V(50/60Hz)を使用してください。
異なる電圧で使用すると感電・発煙・火災の原因になります。
- ◆ 電源コードのプラグにほこりがたまったままの状態では本機を使用しないでください。火災の原因になります。
- ◆ 電源コードは装置添付のものを使用し、そのプラグを壁や床に設置されている定格100Vのコンセントに直接差し込んでください。
延長コード等は使用方法によっては発煙・発火・火災・感電の原因となることがありますので十分ご注意ください。



本製品の内部に次のような異物を入れないでください。
・金属物 ・水などの液体 ・燃えやすい物質 ・薬品
回路がショートして火災の原因になります。



電源コードを取り扱う際は次の点をお守りください。
・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
・つけ根の部分を無理に曲げない
・重いものを載せない



磁気を発するもの（扇風機や大型のスピーカー、温風式こたつなど）の近くにて保管および使用は避けてください。



- 内蔵バッテリーは指定の方法以外で充電しないでください。マニュアルに記述されている指定方法にて充電してください。指定以外の方法で充電すると発熱・発火・液漏れすることがあります。端子ショート・水漏れ・高温環境での放置等は故障の原因となりますので避けてください。

次のような場合は本製品の点検を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが破損した場合。
- 本製品内に液体が入った場合。
- 本製品が湿気にさらされた場合。
- ユーザーズマニュアルに従って操作しても、機器が正常に作動しない、または起動しない。
- 本製品が落ちて破損した場合。



本製品を使用する際は、次のことに気をつけてください。

- 結露した状態で使用しないでください。誤動作・故障の原因になります。
- 本製品の上にもものを載せないでください。また、通気口をふさがないようにください。
- 本製品のそばで飲食や喫煙をしないでください。
- 本製品を改造しないでください。当社の保証やサービス対象外になることがあります。
- 先のとがったもので傷をつけないでください。
- データの記録中は、本製品に振動や衝撃を与えないでください。
- 静電気に注意してください。本製品は静電気によって故障・破損することがあります。

■ データ記憶装置について

- ・データ記憶装置は、一般的に消耗部品となっております。重要なデータのバックアップは適時、お客様において行っていただくようお願いいたします。
- ・データ記憶装置に保存されたアプリケーション及びデータ等は、いかなる場合であっても弊社は保証いたしません。
- ・データ記憶装置は、衝撃、振動、温度等の影響を受けやすい部品です。起動した状態で衝撃、振動を与えないでください。

■ 無線LANについて

本製品は2.4GHz 帯を使用しています。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本製品ご使用前に、お近くで他の無線局が運用されていないことをご確認ください。
2. 万一本製品と他の無線局の間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品のご使用場所・時間を変更して頂くか、電波の発信を止めてください。

■ アプリについて

・インストールされたアプリケーションによっては、本製品にて起動及び使用できないアプリケーションもございます。※本製品はすべてのアプリケーションの動作保証はいたしかねます。アプリケーションによって本製品に支障が発生した場合はただちに製品の初期化を行ってください。

商標

著作権・商標について

・著作権法により保護される映像、画像、音声等を、本製品を使用して取り込んだ場合、個人として私的に使用する場合を除き、権利者に無断でそれらを使用することは、著作権法上禁止されています。

また、権利者の許可なく、取り込んだ映像、画像、音声等に変更及びその他改変を加え、著作物の同一性を損なうことも禁じられています。

・著作権保護のための信号が含まれた映像を録画することはできません。

・権利者の許諾を得ることなく、本製品に付属するソフトウェア及びマニュアルの内容を複製すること及びソフトウェアを賃貸、コピー、リース又は再使用許諾することは、著作権法上禁止されています。

各部名称と機能

このセクションでは、本製品の基本的な操作方法および各部名称について説明します。
ご使用する前に各部名称および機能につきましてご確認をお願いします。

1-7

はじめに

外観



1. ボリュームボタン

ボリュームボタンを押して、音量の調整を行います。

2. 電源・スリープボタン

起動していない状態で、数秒押し続けることで本製品の電源がオンになります。
起動中にボタンを軽く押すとスリープ状態になります。

3. micro SD カードスロット

micro SD・micro SDHC カードに対応しています。(最大32GB)

※「カチッ」と手ごたえがあるまで、奥に挿入してください。

取り出すときは、microSDカードを押します。少し出てきたら

そのまま手で取り出します。

※市販されているすべてのカード、容量に対して保証しているものではありません。

4. 前面カメラ

動画や写真、コミュニケーション等で使用します。

5. 内蔵MIC(マイク)

音声録音及び検索機能をおこなうための内蔵マイクロフォンです。

6. mini HDMI 出力 端子

mini HDMI 規格に対応した外部ディスプレイを接続することが可能です。

7. microUSB端子

プラグアンドプレイに対応した microUSB端子です。

8. ヘッドフォンジャック

市販のヘッドフォンやスピーカーなど使用できます。

9. RESET (リセット)

本製品がフリーズなど起こした場合、リセットボタンを押すことにより、本製品が再起動します。

10. タッチスクリーン

ディスプレイ画面です。画面上のボタンやアイコンは軽くタップすることによって選択及び実行できます。

11. 背面カメラ

動画撮影や写真撮影等で使用します。

本製品への充電

本製品を初めてご使用するときは、必ず付属のACアダプタを使用してV7901を充電してください。付属のACアダプタを接続するとバッテリーの充電が開始いたします。

本パッケージに含まれるACアダプタは本製品用としてご使用ください。他のアダプタ等を使用すると本製品が破損する場合がございます。

ACアダプタとの接続

1. 本製品のDCジャックに付属のACアダプタを接続します。
2. ACアダプタをコンセントに差し込みます。
3. タッチスクリーンに電池マークが表示(緑)され、充電が開始されます。

※しばらくすると電池マークは消えます。再度充電マークを確認するには電源ボタンを軽く押してください



※注意

・トラブルや予期せぬ事故を防ぐために、OAタップを使わずに、プラグは、壁付けのコンセントから、直接電源を取るようにしてください。

・必ず付属のACアダプタをご使用ください。付属ACアダプタ以外の使用は、故障の原因となります。

基本操作…起動と終了

電源をオンにする

本製品の電源オンするには、以下のステップに従います

1. 電源ボタンを4秒以上押し続けます。
2. 画面にandroidの文字が表示し、本製品が起動します。

ワンポイント

本製品がフリーズなどした場合は、本製品側面部にあるリセット穴に先端が尖った、クリップなどでリセットボタンを押してください。製品が再起動します。



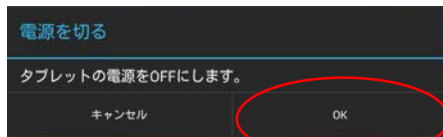
電源をオフにする

本製品の電源をオフにするには、以下のステップに従います。

1. 電源ボタンを4秒以上押し続けます。



2. 電源ボタンを4秒以上押し続けると、図に示すようにポップアップウィンドウが表示されます。「OK」を選択して本製品の電源をオフにします。






タブレットのロック解除

本製品の電源をオンにしたり、スリープモードからの復帰をすると、下記のロック画面が表示されます。ロック解除するには下記の内容の参照してください。

1. スリープモードからの復帰後、下記のロック画面が表示されます。
※下記の画面は初期設定でのロック画面となります。



2. 画面右に  施錠のアイコンが表示されます。 施錠アイコンを右に、 開錠アイコンまでドラッグして、ロックを解除します。



3. ロック画面が解除され、スリープ前の画面が表示されます。

microSDカードの挿入方法

以下のステップに従って、microSDカードを挿入してください。

※microSDカードは別売りです。

1. 本製品側面部にmicroSDスロットがあります。
2. 挿入先を確認し、指先でmicroSDカードをスロットに「カチッ」と手ごたえがあるまで、奥に挿入してください。
3. 取り出す時は、microSD カードを押します。少し出てきたら、そのまま手で取り出します。※SDカードを取り出す際は必ず、設定⇒ストレージ⇒SDカードのマウント解除から「安全な取り外し」を行ってから取り出してください。



ご注意

市販されているすべてのカード、容量に対して保証しているものではありません。

・挿入向きにご注意ください。誤った向きで無理に挿入するとスロット部を含め破損する恐れがございます。挿入する前に必ず挿入方向をご確認ください。







*** 注意:** microSDカードを挿入する際は、必ず本製品側のスロット位置を確認してから挿入してください。

ホーム画面

本製品のホーム画面となります。ショートカットやウィジェットなどをホーム画面に配置されています。

画面は左右スライドして別のホーム画面を表示することが可能です。ご購入時はプリインストールされたアプリのショートカットが配置されています。



- | | | |
|----|---|--|
| 1. |  検索 | インターネットブラウザを起動して、情報を検索します。※Wi-Fiオン時 |
| 2. |  音楽検索 | この機能がアクティブの時に、内蔵マイクを使用し音声による検索を行います。 |
| 3. | システムステータスバー | 現在のシステムステータスとお知らせを表示します。 <ul style="list-style-type: none">・現在の時刻表示をします。・Wi-Fi 機能の有効/無効を切り替えます。・現在のバッテリーステータスを表示します。 |
| 4. |  アプリケーション | インストールされているアプリケーション一覧を表示します。 |
| 5. |  戻る | 1つ前の画面に戻ります。 |
| 6. |  中央のホーム画面 | 中央のホーム画面に切り替えます。 |
| 7. |  最近のアプリケーション | 最近使用したアプリケーションを表示/削除します。 |
| 8. | アプリショートカット | ご購入時、デフォルトのアプリケーションが配置されています。アプリケーションの追加および配置についてはお客様にて変更してください。 |

アプリメニューで、ホーム画面へ任意のアプリショートカットを作成するには作成したいアプリにタッチし、配置したい場所までアプリアイコンをドラッグします。

ホーム画面上のアプリショートカットを削除する。


1. ホーム画面上で削除したいアプリアイコンをタッチしたまま、画面上部に表示する×印にアイコンをスライドさせます。
2. タッチしたまま×印に近づけると、アイコンが赤くなります。
アイコンが赤くなった状態で指を離すとアイコンが消えます。

ホーム画面上のアプリアイコンを分類(フォルダ)する

1. ホーム画面上で分類したいアプリアイコンをタッチしたまま、もう一つの分類(フォルダ)したいアイコンに近づけます。
2. 分類したいアイコンとタッチしているアイコンを重ねると、2つのアイコンが分類化(フォルダ)されます。名前が付いていないフォルダに名前を付けるには再度、フォルダをタッチし「名前のないフォルダ」表示部をタッチするとキーボードが表示され名前を付けることができます。



ホーム画面にウィジェットショートカットを追加する

1. ホーム画面の  アイコンにタッチしてアプリ一覧を表示させます。
2. アプリ表示一覧画面左上の「ウィジェット」タブをタッチして、インストールされているウィジェット一覧を表示させます。
3. ウィジェット一覧画面にてホーム画面にショートカットを作成したいウィジェットを選択/タッチします。
4. タッチ状態で画面がホーム画面に切替わりますので、配置したい場所へウィジェットをドラッグしてください。



ホーム画面上のウィジェットショートカットを削除する。

1. ホーム画面上で削除したいウィジェットをタッチしたまま、画面上部に表示する×印にアイコンをスライドさせます。
2. タッチしたまま×印に近づけると、ウィジェットが赤くなります。
ウィジェットが赤くなった状態で指を離すとアイコンが消えます。

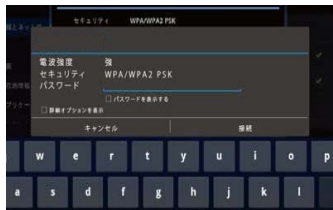
設定

このセクションは本製品を調整するための多くの基本設定が含まれています。指示に従って設定をおこなってください。
下記にいくつか主な機能を紹介します。

ワイヤレスおよびネットワーク設定

Wi-Fi機能はデータを送信できるようにインターネット接続を管理します。

1. 「ホーム」画面上の「設定」アイコンをタップします。
2. 「WiFi」の「OFF/ON」上をタップして、無線LAN 機能を「ON」にします。
3. 画面右に表示された、利用可能なネットワーク（アクセスポイント）タップします。
4. 「パスワード」入力欄をタップして、ソフトウェアキーボードを表示します。「パスワード」の入力が完了したら、「接続」をタップします。
5. ブラウザやメールを起動してインターネットに接続できるかご確認ください。

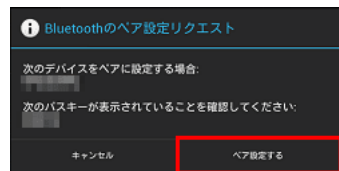
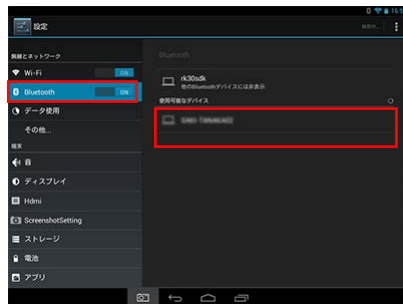


デバイス設定

Bluetooth設定 この設定メニューで、Bluetoothのペアリングができます。

■タブレットデバイスからBluetooth対応機器に接続する

- ① ホーム画面から  設定を選択し「Bluetooth」のタブをオフからオンにドラックします。右側に使用可能なデバイスが表示されます。



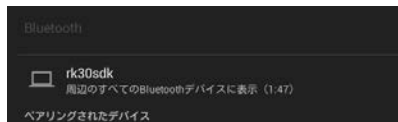
- ② 使用可能なデバイス]から接続したいデバイスをタップします。
- ③ [Bluetoothのペア設定リクエスト]画面が表示されるので、[ペア設定する]をタップします。
[ペア設定するPINを入力してください]と表示された場合は、ペア設定するPINを入力します
- ④ 接続が完了すると、[ペアリングされたデバイス]にデバイスが表示されます。

Bluetooth設定

■ Bluetooth対応機器からタブレットデバイスを検出可能にする

Bluetooth対応機器からタブレットデバイスに接続するには、タブレットデバイスを検出可能にする必要があります。タブレットデバイスのBluetooth機能を有効にしてから、検出可能にする設定を行ってください。

- ① 設定⇒Bluetoothタブをオンにしてから右側に表示された「rk30sdk」をタップしてください。
- ② [周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示]と表示されれば、Bluetooth対応機器からの検出が可能です。



■ Bluetooth対応機器との接続を解除する



- ① ペアリングされたデバイスから、接続を解除したいデバイスの右側にある設定をタップします。
- ② ペア設定したBluetoothデバイス]画面が表示されるので、[ペアを解除]をタップします。

- ・全ての接続機器との動作を保証するものではありません
- ・本製品のBluetoothバージョンは2.1となります。
- ・BluetoothプロファイルはA2DP/HSP/HDPとなります。
- ・ご使用の環境により検出できなかったり、ご使用時にノイズ等が入る場合もございます。

デバイス設定

サウンド設定

この設定メニューで、スピーカーの音量を調整できます。

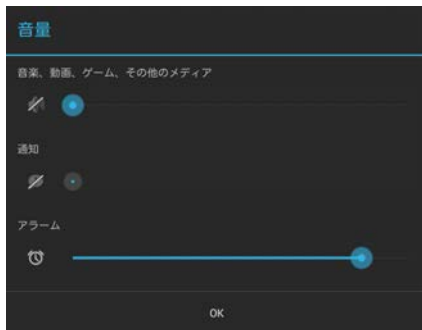
ホーム画面から  設定を選択し「 音」を選択します。
右側にサウンドメニューが表示されます。



「音量」文字列をタップすると、

- ・音楽/動画/ゲーム/その他のメディア
- ・通知
- ・アラームなど各メディアグループの音量バーが表示されます。


音量バーをスライドして、音量を調整できます。

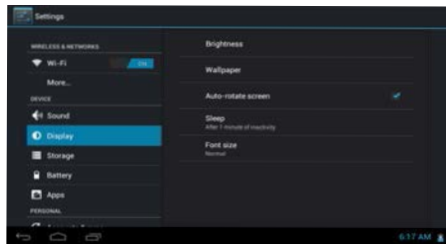


- ・デフォルトの通知音: 数種類の通知音を選択できます。
- ・タッチ操作音: ディスプレイをタッチする際の操作音のオン/オフ
- ・画面ロックの音: 画面ロック時の操作音のオン/オフ

ディスプレイ設定

この設定メニューで、本製品のディスプレイ設定を行えます。

ホーム画面から  設定を選択し「ディスプレイ」を選択します。
右側にディスプレイ設定メニューが表示されます。



画面の明るさ: 画面の明るさを選択すると、画面の輝度レベルを調整するためのスライダーが表示されます。スライダー部を動かし明るさを調整してください。

壁紙: 壁紙はギャラリー/ライブ壁紙/壁紙から変更できます。


スリープ: 本製品の操作が行われていない状態で設定した時間経過するとスリープモードに入ります。

スクリーンセーバー: スリープ状態から画面を表示させると、スクリーンセーバーが起動します。

フォントサイズ: 表示するフォントサイズの変更ができます。

Hdmi

この設定メニューで、HDMI接続のオン/オフ及び接続設定ができます。


ホーム画面から  設定を選択し「Hdmi」を選択します。
右側にHdmiメニューが表示されます。

- ・HDMI接続: 接続のオン/オフ。接続する際はチェックマーク入れてください。
- ・HDMI 解像度変更: 表示させる解像度の変更が行えます。
- ・画面のズーム: 画面に対して表示させる大きさを変更できます。
- ・スクリーンタイムアウト: HDMI接続時、何もしない状態で画面オフになる時間を設定できます。



ScreenshotSetting

この設定メニューで、スクリーンショットの設定ができます。


ホーム画面から  設定を選択し「ScreenshotSetting」を選択します。
右側にスクリーンショットメニューが表示されます。

- ・キャプチャーセルフタイマー: セルフタイマー機能 15秒/30秒/1分~5分の設定
- ・スクリーンショット保存先: スクリーンショットの保存先を選択できます。
- ・ステータスバーにショットボタン配置: ステータスバーにスクリーンショットアイコンを配置します。



☰ ストレージ

この設定メニューで、ストレージ確認ができます。


ホーム画面から  設定を選択し「ストレージ」を選択します。
右側にストレージメニューが表示されます。

内部ストレージ/SDカード等の使用量確認のほか空き容量も確認できます。



電池


この設定メニューで、電池の使用情報を確認できます。

ホーム画面から  設定を選択し「電池」を選択します。右側に電池の使用状態が表示されます。



アプリ

この設定メニューで、アプリの情報を確認できます。

ホーム画面から  設定を選択し「アプリ」を選択します。
右側にストレージメニューが表示されます。

ダウンロード済み/実行中/すべてのアプリを確認できます。



ユーザー設定

位置情報アクセス

現在地情報の設定をすることができます。

尚、本製品にGPS 機能は搭載されておりません。



セキュリティ

画面のロックなどを設定することができます。

「画面ロック」とは、製品起動時やスリープ復帰時に、特定の操作で解除を行わなければ、製品の操作をできないようにする機能です。

● スライド ● パターン ● PIN ● パスワード

※注意

パターン/PIN/パスワードを設定した場合は、必ず、パターン/PIN/パスワードを控えてください。忘れてしまった場合、ファームウェアの書き換えが必要となります。※データが消去されますので、ご注意ください。




A 言語と入力設定

本製品で表示させる言語の選択とキーボード入力時の言語を選択できます。


※本製品のデフォルト言語は「日本語」、キーボードと入力方法は「Simeji」に設定されております。



■言語の変更

- ①ホーム画面から  設定を選択し「言語と入力」を選択します。
- ②右のメニューリストから「言語」をタップします。
- ③画面が切り替わり、言語リストから使用したい言語を選択してタップすると本製品で使用する言語が変更されます。

■キーボードと入力方法の変更

- ①ホーム画面から  設定を選択し「言語と入力」を選択します。
- ②右のメニューリストのキーボードと入力方法から使用するキーボード及び入力方法を選択します。

※Simejiの入力方法及び変更については、設定⇒言語と入力⇒キーボードと入力方法から Simeji表記の横にある設定詳細から変更してください。

※全ての言語入力ソフト等対応保証するものではありません。



■ 音声


- ・音声検索: 音声検索の設定ができます。
- ・テキスト読み上げの出力: テキスト読み上げエンジンの選択及び設定ができます。

■ マウス/トラックパッド

- ・ポインタの速度を変更できます。




バックアップとリセット

ホーム画面から  設定を選択し「バックアップとリセット」を選択します。右側に設定メニューが表示されます。

- ・データのバックアップ/自動復元にチェックを入れて、機能を有効にします。
- ・自動復元
- ・データの初期化: タブレット内のすべてのデータを消去します。


アカウント設定

インターネットから詳細を入手したり、インターネットアクセスを通して情報を更新し同期化するには、アカウントにサインインする必要があります。

ホーム画面から  設定を選択し「アカウントを追加」を選択します。ポップアップウィンドウからアカウント追加する項目を選択します。あとは画面の指示に従い、アカウントの追加を行ってください。

システム

🕒 日付けと時刻

ホーム画面から  設定を選択し「日付けと時刻」を選択します。

右側に設定メニューが表示されます。

- ・日付けと時刻の自動設定
- ・日付け設定 / ・時刻設定
- ・タイムゾーンの選択
- ・24時間表示
- ・日付形式の選択


ネットワーク環境がある場合は「日付けと時刻の自動設定」にチェックを入れてください。



システム



ユーザー補助

ホーム画面から  設定を選択し「ユーザー補助」を選択します。

右側に設定メニューが表示されます。

- TalkBackのオン/オフ設定
- 拡大操作のオン/オフ設定
- 大きい文字サイズのオン/オフ設定
- 画面の自動回転のオン/オフ設定
- パスワードの音声出力のオン/オフ設定
- ユーザー補助のオン/オフ設定
- テキスト読み上げの出力のオン/オフ設定
- 画面を押し続ける長さを設定(短め/中/長め)
- ウェブアクセシビリティの拡張



システム

開発者向けオプション

開発者向けのオプション変更の項目となります。初期状態は設定変更できないようオフ状態となっております。

タブレット情報

・本製品のカーネルバージョンやモデル番号、Androidバージョンが確認できます。

インストールアプリの使用

カメラ

本製品には2つの内蔵カメラが前面と背面にあります。
写真やビデオを撮影しギャラリーやビデオアプリなどを使用して
それらの写真やビデオを表示することができます。

カメラ/ビデオモードを使用する

アプリ一覧にある「カメラアプリ」のショートカットをタッチすると
カメラ/ビデオモードに入ることができます。

カメラモード



ビデオモード

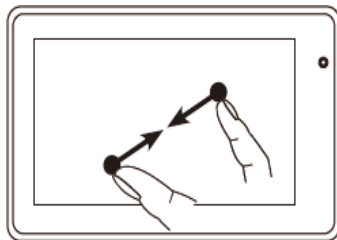


写真/録画撮影の方法

- ・カメラモードにすると、シャッターボタンが青くなります。
シャッターボタンをタッチすると写真撮影ができます。
- ・動画モードにすると、シャッターボタンは赤になります。
シャッターボタンをタッチすると動画撮影が開始します。

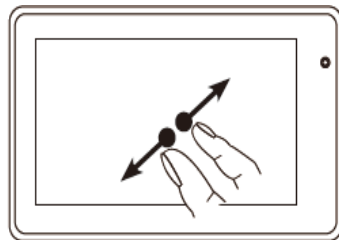
ズームイン/ズームアウトの方法

画像などの拡大/縮小と同じように、ピンチイン・ピンチアウトを使用し被写体へのズームイン/ズームアウトを行います。



ピンチイン：

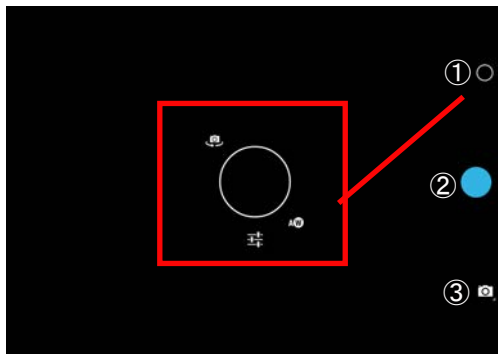
縮小したい場所の対角線の両端に指を当て、その中心を掴むように指を閉じます。



ピンチアウト：

拡大したい場所の中心点に指を2本当て、引き伸ばすように指を離します。

写真/録画撮影設定の方法



①設定ボタン

撮影の設定アイコンが表示されます。

②シャッターボタン

シャッターボタンをタップすると撮影します。

③モード切替えボタン

写真/動画/パノラマモードに切り替わります



前面/背面カメラ切り替え: タップすると前面/背面のカメラが切り替わります。



ホワイトバランス: 曇り/晴れ/オート/蛍光灯/白熱灯

※夜景モードの際はホワイトバランスの変更はできません。



撮影設定: 撮影モード(オート/夜景)、位置情報記録のオン/オフ、表示サイズ

表示サイズ: 前面カメラ(VGA/QVGA) 背面カメラ(2メガ/1メガ/VGA/QVGA)

写真/ビデオの表示方法

写真またはビデオ撮影したファイルは内部ストレージに保存されます。

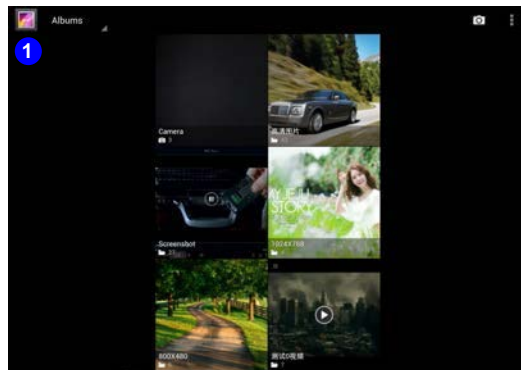
撮影した写真/ビデオを表示/再生するには、ホーム画面にある「ギャラリー」を使用して閲覧/再生が可能関す。



ギャラリーの使い方

このアプリケーションを通して撮影した写真やビデオを表示したり管理したりできます。「ギャラリー」アプリをタッチし起動させます。管理している写真/動画一覧が表示されます。※本アプリケーションは英語表示となっております。

- ① アルバム、ロケーション、時間、人物、タグによって分類されます。



- ・一覧表示から、再生/閲覧したいファイルを選択しタップしてください。

選択したファイルをタップすると、画像が表示します。



① 添付ファイルへのショートカット
メールやSkypeなどのアプリをインストール
していないと機能しません。

② 削除
選択して画像を削除します。

③ 設定
スライドショー、編集、左に回転/右に回転
トリミング、登録、詳細情報

表示状態での操作について

タップ
サムネイルが表示されます。

ピンチイン・ピンチアウト
表示されている画像を拡大・縮小することができます。
ただし縮小は拡大して画像を元の表示状態に戻す操作となります。

フリック
前/次の画像を表示することができます。

■ ご使用に関して

- 1 ● バッテリーの使用方法
- 2 ● クリーニング
- 3 ● トラブルシューティング

■ バッテリーの使用方法

本製品の構成部品は、動作にあたって一定の電力を消費します。これらの働きをうまくコントロールすることで本製品の消費電力を抑え、バッテリーの有効活用を行うことが可能となります。

■ 内蔵バッテリー

この製品にはリチウムポリマー内蔵バッテリーが搭載され、ACアダプタを接続しない状態でも、バッテリーに充電された電力にて本製品を動作させることが可能です。

バッテリー駆動で使用していると、バッテリー残量に合わせてインジケータが減っていき、残り少なくなるとバッテリー残量警告が表示されます。

※注意※

初回のバッテリー充電（フル充電）には、約 6 時間の充電が必要となります。
全く使用していない環境においてもバッテリーの電力は失われます。
（使用環境によって異なります）

■ バッテリー残量警告

バッテリー駆動で使用していると、バッテリー残量に合わせてインジケータが減っていき、残り少なくなるとバッテリー残量警告が表示されます。

※注意※

バッテリー警告が表示されたら速やかに AC アダプタを接続して再充電を行うか、メールなどの作業内容を保存して、本製品の電源をオフにしてください。

■ バッテリーの充電と充電時間

本製品に AC アダプタを接続して、ご使用の環境にある電源コンセント口から電源を供給することでバッテリー充電を行うことが可能です。充電時間は本製品使用時にはおよそ 6～10 時間程度、電源オフの際にはおよそ 3～5 時間程度でフル充電となります。バッテリーがフル充電されるとバッテリーマークが満タンになります。

■ バッテリー残量の確認

画面右下にあるバッテリーインジケータでバッテリー残量を確認することが可能です。

■ クリーニング

■ 準備するもの

- 軽い汚れのとき
 - ・乾いたきれいな布
- 汚れがひどいとき
 - ・水かぬるま湯を含ませて固く絞った布

※注意※

シンナーやベンジンなど揮発性の有機溶剤は使用しないでください。また、これらの有機溶剤を含む化学ぞうきんも使用しないでください。製品を傷め故障の原因になります。

■ トラブルシューティング

■ 電源が入らない

- ・バッテリーに十分な充電がされているかどうかご確認ください。
- ・ACアダプタを接続して動作するかどうかご確認ください。

※完全放電している場合は、ACアダプタに接続後も、すぐに電源が入らない場合がございます。1時間以上充電後に電源を起動してください。

■ 画面が出ない/画面を触れても動作しない

- ・タッチペンなどの道具をご使用になられていないかご確認ください。
本製品のタッチパネルは「静電容量方式」を採用しておりある程度の圧力で反応する「表面弾性波方式」で使用するタッチペンなどの道具はご使用になれません。
- ・反応する場所をタップしているかご確認ください。
- ・スリープの時間が短すぎないかご確認ください。

■ 音が出ない

- ・イヤホン・ヘッドフォンが接続されていないかご確認ください。
- ・ボリューム(音量)が最小になっていないかご確認ください。

■トラブルシューティング

■ネットワークが繋がらない

- ・無線接続での通信環境をご利用かご確認ください。

本製品の通信機能は、無線 LAN となります。LAN ケーブルを有線接続のみの通信環境では、本製品をネットワークに接続使用できません。

- ・通信機能が無効になっていないかご確認ください。

本製品の通信機能である無線 LAN は、有効・無効を切り替え可能となっております。

無効になっているとご使用いただけませんので、「設定」→「WiFi」設定内容をご確認ください。

- ・通信設定が完了しているかご確認ください。

通信機器との設定を行わないと、通信ができません。

ご契約されているプロバイダから配布されている資料および、各機器の取扱説明書をご確認のうえ、設定を完了してください。

■ダウンロードしたアプリが起動しない。

・アプリケーションによっては、インストール出来なかつたり、インストールされたけど、起動しなかつたりする場合がございます。またインストールした結果製品動作に支障が起きる場合もございます。本製品は全てのアプリケーションに対して保証いたしかねます。

また、インストールによって弊害が発生しても保証いたしかねます。

製品への支障が発生した場合は製品を初期化してください。

■ よくある質問

①音楽、動画など再生できますか？

A:プリインストールされているギャラリー/音楽アプリなどで再生可能です。

②GPSは搭載されていますか？

A:本製品には搭載されておりません。

③どのアプリケーションが使用できますか？

A:全てのアプリケーションに対して動作保証はいたしておりません。
使用できないアプリケーションもございますので、インストール後
アプリケーションが動作するかご確認ください。

※本製品は全てのアプリケーションの動作保証はいたしかねます。
インストールによって、本製品に支障が出た場合はただちに製品初期化をおこなってください。

■ サポート

本製品は海外メーカー製品となります。
FAQ及びファームウェア情報などは、海外メーカーのページ(下記URL)に
アクセスしてご確認ください。※Webは英語表記となります。

<http://www.vitro-tech.com/>

尚、ファームウェア更新があった場合のみ下記URLからファームウェアのダウンロードが可能となります。

<http://www.aiuto-jp.co.jp/support/faq/other/vitro/>